

医療通訳養成講座 2026年度シラバス

科目名	通訳概論
開講期 時間	春期間（4月～8月） 土曜日2限（14：00～15：30）
担当教員	岩田久美
授業形態	ZOOMによるリアルタイム配信

授業の目標

国内外における通訳者の歴史や倫理規定、役割を学び、さらに通訳の形態や実践面における技術についても理解できるようにします。

授業の概要

授業中はPPT資料を使用します。教科書や参考資料を使い自宅での予習・復習を勧めます。各回の授業後にPPT資料の要約資料を配布する予定です。

授業計画

1	授業計画	初回ガイダンス：講師と受講生の自己紹介、授業計画の説明、通訳とは
	事前学習	通訳について考察し、自己紹介の内容を考えておく
	事後学習	通訳とは何かについての考察を深める
2	授業計画	通訳の形態と3つの「きく力」
	事前学習	それぞれの場面で必要な通訳の形態について考察しておく
	事後学習	通訳の形態について整理し理解する
3	授業計画	通訳理論：「意味の理論」と「努力モデル」について
	事前学習	教科書でそれぞれの理論について予習しておく
	事後学習	通訳理論について復習し理解する
4	授業計画	通訳の訓練法・ノートテイキング
	事前学習	通訳の訓練法・ノートテイキングについて予習しておく
	事後学習	通訳の訓練法・ノートテイキングを自らの学習・実践に取り入れる
5	授業計画	通訳者の倫理規定、公平性、中立性
	事前学習	通訳者の倫理規定、公平性、中立性について予習しておく
	事後学習	通訳者の倫理規定、公平性、中立性を意識しながら通訳業務を行う

6	授業計画	日本における通訳の歴史
	事前学習	教科書で日本における通訳のことを予習しておく
	事後学習	日本における通訳の歴史についての理解を深める
7	授業計画	海外における通訳の歴史
	事前学習	教科書の世界の通訳史の部分を予習しておく
	事後学習	海外における通訳の歴史についての理解を深める
8	授業計画	通訳の評価とコミュニティ通訳における専門性
	事前学習	会議通訳との比較によるコミュニティ通訳の専門性について考えておく
	事後学習	コミュニティ通訳の専門性についての理解を深める
9	授業計画	日本語の工夫（やさしい日本語）
	事前学習	やさしい日本語について予習しておく
	事後学習	通訳時において取り入れられるやさしい日本語を実践する
10	授業計画	ゲストスピーカー 通訳者ためのセルフケア
	事前学習	通訳者のセルフケアについて考察しておく
	事後学習	セルフケアを自らの通訳業務を行う中で実践する
11	授業計画	通訳者の役割とアイデンティティ
	事前学習	通訳者の役割とは何かについて考察しておく
	事後学習	通訳者の役割についての理解を深める
12	授業計画	ゲストスピーカー 医師の求める通訳者の役割について
	事前学習	質問をあらかじめ考えておく
	事後学習	医師の求める通訳者の役割について授業後も考察する
13	授業計画	国内外における通訳者の養成と今後の展望
	事前学習	通訳者の養成と今後の展望について考察しておく
	事後学習	通訳者の養成と今後の展望について授業後も考察する

14	授業計画	まとめと振り返り 医療通訳者に関する文献レビュー
	事前学習	医療通訳者の役割について考察しておく
	事後学習	講義全体の内容を改めて復習する
15	授業計画	病院実習 ※東京科学大学湯島キャンパスで病院実習を実施します。
	事前学習	第14回までの授業の復習をし、通訳の方法について考える
	事後学習	授業を振り返り、通訳の方法をもう一度考える

成績評価の方法・基準

授業中の平常点（授業での質疑応答、グループワークにおける積極性など）60%、レポート40%

履修上の注意

1限目の内容やゲストスピーカーの都合により、授業内容を一部変更して実施する可能性があります。

教科書

「よくわかる翻訳通訳学」 鳥飼玖美子編著 ミネルヴァ書房

参考書

「医療通訳」 一般財団法人 日本医療教育財団